

## 「仕事」に軸を置いた障害者支援に取り組む

### ●活動内容

障害者の自立と社会参加の促進を目的として、障害者自立支援法に基づいた「就労継続支援A型事業所」を運営。就労継続支援A型事業所では、障害者と雇用契約を結び、原則として最低賃金を保障する。事業内容は、愛知県産のスギやヒノキの間伐材を用いた積木やペン立てなど、木製の玩具や文房具の製造。作業者それぞれの障害特性や能力に考慮した活動を提供できるよう、作業工程や工具を工夫するなど、労働環境の整備も行っている。

### ●活動の背景、活動への思い

「障害者支援事業に大切なのは、人権・人格の尊重と『仕事』が中心であること。それにはそれぞれの障害に合った適切な労働を保証し、仕事の対価としてきちんと賃金を支払うことが重要」と代表。そのためにも品質の高さで売れる商品を目指したいと、木目の美しさを活かした積木・パズルなどオリジナル商品の開発に力を入れる。「利用者が将来、ひとりで食べていけるよう仕事を身に付けてほしい」と願い、活動を続けている。

### メッセージ

「商品価値を『障害者の作るものだから』ではなく、『品質のよいものを障害者が作る』に置き、製造販売を行っていきたい。そうした商品が社会に受け入れられることは障害者理解にもつながる。我々の活動にぜひご理解をいただきたい」と代表。将来は愛知県下の障害者の作る製品を集めてネット販売にも取り組みたいという。



### 概要

- 法人認証年月日 / 2008年4月11日
- 主な活動分野 / 保健・医療・福祉
- 従たる活動分野 / 環境保全

### →連絡先

〒454-0036 名古屋市中川区二女子町6-7

TEL 052-618-5852 月～金 9:30～15:00

FAX 052-618-7582

E-mail yume-kobo@silver.ocn.ne.jp

URL <http://www2.ocn.ne.jp/~fuzoroi>

# 仕事・スポーツ・文化活動をバランスよく支援する

## 活動内容

障害者が日中の生活する場所『自立支援センターゆめの木タウン』を運営。就労や生活を支援している。就労支援としては、自動車部品の組み立て作業などが中心。生活支援としては、心身の健康や機能訓練を目的としたトレーニングを推進しており、水泳やボーリングなどを楽しんだり、競技大会に出場するなどの活動をしている。また、音楽療育として、合唱やミュージックベルの演奏会練習なども行っている。

## 活動の背景、活動への思い

知的障害をもつ子どもの親たちが、就労の場『ゆめの木タウン』をつくったことが活動の始まり。2006年にはNPO法人格を取得。「障害の有無に関わらず、さまざまな経験を通じて、学び、成長していくのが人としての自然な姿。障害者も社会人として意欲をもって働き、仲間とともに生きる喜びを実感できるように支援したい」と代表。スポーツや文化活動、仕事とバランスよく取り組める人間育成を目指し活動を続けている。

## 募集中!

「利用者がさまざまな活動で頑張っている姿をホームページなどで見て、活動を理解し応援してくれる人が増えてほしい」と代表。同団体のクラブ活動『スポーツクラブ』では、マラソンの併走者として一緒にトレーニングをしてくれるボランティアを募集しているので、興味のある人は連絡を。



## 概要

法人認証年月日 / 2006年5月23日  
 主な活動分野 / 保健・医療・福祉  
 従たる活動分野 / 学術・文化・芸術・スポーツ、  
 職業能力・雇用機会

## → 連絡先

〒457-0841 名古屋市南区豊田2-901-2

TEL 052-692-0835 月～金 9:30～16:30

FAX 052-692-0835

E-mail yumenoki-town@beach.ocn.ne.jp

URL <http://www.yumenokitown.net/>



# 自分たちで問題解決ができる自立した社会を目指す

## 活動内容

社会の中で困っている人への支援を基本姿勢として、高齢者と若者を主体に支援活動を行う。具体的には、高齢者などの訪問介護事業、ニートやフリーターなどの若者就労支援事業、障害者自立支援法に基づく支援事業などを展開。また、7年ほど前から『助け合い事業』を実施。高齢者や若者、障害者などが就労訓練の一環として、買い物代行や掃除の手伝いなど生活の中でのさまざまな困りごとに対応している。

## 活動の背景、活動への思い

副理事長の中川さんは団塊世代。自分の老後に危機感を覚え、55歳で会社を退職。「自分たちの問題は自分たちで解決できる地域や組織を作ろう」と団体を設立した。初めは高齢者と地域の連携支援を行っていたが、高齢者に限らず、社会全体にはさまざまな問題があることを実感。若者や障害者の支援も欠かせないとして活動を広げてきた。障害の有無に関わらず、多様な世代が一緒に考え、問題を解決していく自立した地域づくりを目指す。

## 募集中!

「社会にある多様な問題に対して、何かひとつ『これをやりたい』という思いを持った人がたくさん参加してくれたら、社会的な課題を幅広く対応できる組織になる」という思いをもっているため、活動に参加・連携したい人や団体は連絡をしてみても、特に、広い視野で社会全体を見渡し、「真の自立とは」を継続して追求できる人に期待している。



## 概要

法人認証年月日 / 2005年12月26日  
 主な活動分野 / 保健・医療・福祉  
 従たる活動分野 / まちづくり、職業能力・雇用機会

## → 連絡先

〒462-0845 名古屋市北区柳原4-2-2

TEL 052-934-7850 平日 9:00 ~ 17:00

FAX 052-912-2316

E-mail life-station@sf.commufa.jp

URL <http://www.wa.commufa.jp/station/>

# 障害者が笑顔で暮らせる生活の実現を目指して

## 活動内容

身体・知的・精神障害がある人々が笑顔で充実した日々を過ごせるよう、共同生活援助・介護(グループホーム・ケアホーム)と継続就労支援B型の事業所を運営。共同生活介護では、生活技能および社会技能の獲得や、余暇活動の充実を図り、利用者の生活の質の向上に努めている。また、継続就労支援B型では、アロマキャンドルや加賀の指めきなどを作成し、利用者が自信をもち、楽しんで取り組めるよう配慮している。

## 活動の背景、活動への思い

理事長が社会福祉士として働いていた時、障害者への社会的理解が乏しく、残存能力や個々の障害特性に配慮した体系的な支援が不十分であると感じ、事業を始めた。「利用者様それぞれの生きがいや障害特性に配慮した支援を」「体系的な支援から生活技能や社会的技能の獲得を」「障害者が笑顔で安心して暮らせる社会的役割の創出を」との思いから、医療現場で従事していた専門職員が中心となり支援を行っている。

## 募集中!

事業所で働く生活支援員、世話人を随時募集中。また、企業会員・正会員・準会員や、簡単な仕事を請け負わせてくれる企業・個人も募集している。詳しくは気軽に問い合わせを。



## 概要

法人認証年月日 / 2011年3月25日  
 主な活動分野 / 保健・医療・福祉  
 従たる活動分野 / 子どもの健全育成、  
 職業能力・雇用機会

## → 連絡先

〒455-0801 名古屋市港区小碓1-521-1 萌の館1B

TEL 052-383-5455 常時

FAX 052-383-5455

E-mail hijiri-tamura@room.ocn.ne.jp

URL -

## どんな人でも人生の主役となれる社会を目指す

### ●活動内容

現在は、障害者小規模作業所として『和工房TAN・KEI』を運営。和をテーマとし、七宝焼のアクセサリやオリジナルTシャツ、漬物づくりなどに取り組んでいる。障害をもつ人も皆、同じスタッフとして働き、魅力のある商品を販売する店として地域に認識されることを目指している。また、地域の諸行事の手伝いなどにも積極的に参加することで住民の人々との信頼を築き、まちづくりにつなげていくことを意識して活動している。

### ●活動の背景、活動への思い

障害をもつ人々が福祉施設などの利用者としてだけでなく、より主体的に働くことができる場をつくり、障害をもつ人にとっての働く場の選択肢を増やしたい、との思いで団体を設立。「障害の有無に関わらず一人ひとりの思いや権利を大切に、地域の中でお互いを知り、個性を認め合い、助け合い、どんな人でも安心して暮らすことができる社会を目指し活動を続けていきたい」と活動への思いを語る。

### 募集中!

活動に賛同し、応援してくれる賛助会員を募集中。また、『リーぱ』とは「the leading part(主役の意)」の略であり、「みんな、人生の主役でいこう!」を合言葉に活動している。「時には悩みながら、それぞれが自分の人生を主体的に楽しんでほしい」と呼びかけている。



### 概要

- 法人認証年月日 / 2005年12月26日
- 主な活動分野 / 保健・医療・福祉
- 従たる活動分野 / まちづくり

### →連絡先

〒468-0052 名古屋市天白区井口2-701  
サンスカイマンション105

TEL 052-807-8595 平日 9:00~16:00

FAX 052-807-8595

E-mail wakoubou-tankei@w7.dion.ne.jp

URL <http://www.k3.dion.ne.jp/~leapa/>



## 「食」を通じて、人と人との絆をつくる

### ●活動内容

食育と健康増進に関する啓発事業と、栄養士・管理栄養士の支援事業を行う。主な活動内容は次の通り。1.『ヘルパー料理講座』の開催。介護ヘルパー向けに管理栄養士が料理指導を行う。2.通院中の患者と患者の家族を対象とした『家族とともに学ぶ療養食講座』の開催。家族で患者を支える環境づくりの推進を目指す。3.食と健康に関する講座・イベントの開催。記事執筆を通じて、栄養バランスのよい食事の大切さや食文化を伝える活動を行う。

### ●活動の背景、活動への思い

社会には料理経験がなく、栄養バランスのよい食事を作ることができない人や、ファストフードやコンビニ弁当など栄養の偏った食事を続けた結果、病気になってしまった人が多く存在する。管理栄養士はそういった人々の相談に対応できる存在だが、市民との接点はあまり多くないのが現状。そこで、市民が管理栄養士と もっと気軽に相談できる場所を提供したいと考え、団体を設立。食と健康に関わる支援事業を通じて、市民の健康増進を目指している。

### 募 集 中 !

会員を募集中。同団体は管理栄養士が活躍できる場所を増やしたいという思いをもって活動しているため、「食育や療養食について人に教えたいという管理栄養士に会員になってほしい」とのこと。また、療養食やバランスの良い食事をテーマとする、料理教室への参加者を随時募集している。詳しくはホームページを参照。



### 概要

- 法人認証年月日 / 2006年9月4日
- 主な活動分野 / 保健・医療・福祉
- 従たる活動分野 / 社会教育、職業能力・雇用機会

### →連絡先

〒460-0012 名古屋市中区千代田5-22-30  
プレサンス鶴舞駅前ブリリアント301

TEL 090-6767-1239 随時

FAX 052-737-2021

E-mail lets-shoku-no-kizuna@dune.ocn.ne.jp

URL http://www15.ocn.ne.jp/~letsfood/

# 共に働き共に生活する場所を広げたい

## 活動内容

1. 就業困難な人が働くパン製造工場やリサイクルセンターを運営。
2. 地域での一般就労先を開拓する就労支援。
3. 障害をもつ人と出来ない人がお互い協力しながら暮らせる場所の提供。
4. 悩みごとの相談や介護者派遣など生活の援助。
5. 障害者や、アルコール・薬物依存者など生活が困難な人と共に働く「社会的事業所」を促進する法制定を実現するための運動など、社会への働きかけ。

## 活動の背景、活動への思い

1970年頃は、障害者は人里離れた施設に隔離されていた時代であった。そういった差別に問題を感じた障害者1人と健常者2人が、障害のあるなしの隔たりを越えた共同体をつくりたいという思いから、一緒に暮らし始め、作業所の開設や産地直送卵の販売を始めたことが団体の始まりである。障害をもつ人と出来ない人が、まちの中で共に暮らし、共に働ける場を広げていきたいという思いをもち、活動を続けている。

## 募集中!

「障害者の人たちがつくったパン『わっぱん』を購入してほしい」と呼びかけている。パンを購入することが、障害者への支援につながる。国産小麦を使用し無添加。『ベーカリーハウスわっぱん』など、名古屋市内で購入可能。『ベーカリーハウスわっぱん』住所〒462-0825 名古屋市北区大曽根4-7-28



## 概要

法人認証年月日 / 2004年9月21日  
 主な活動分野 / 保健・医療・福祉  
 従たる活動分野 / 社会教育、人権擁護・平和推進

## → 連絡先

〒462-0825 名古屋市北区大曽根1-27-16

TEL 052-916-3664 平日 9:00 ~ 17:30

FAX 052-916-3665

E-mail wappa@wappa-no-kai.jp

URL <http://www.wappa-no-kai.jp/>